

協議完了時
 変更時
 工事完了時

建築物の名称 NCO計画

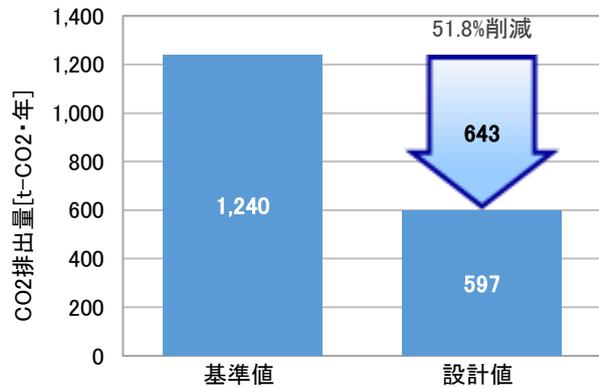
建物用途 事務所, その他(工場等(自動車車庫等))	敷地面積 17,409.77 m ²
建築物の所在地 東京都千代田区永田町一丁目62番-1 他	建築面積 1,828.48 m ²
地域 大丸有・永田町地域	延床面積 23,500.59 m ² : 計算対象 23,110.99 m ²
竣工日 2027年4月30日	階数 地上 12階 地下 2階
	構造 S造, その他(一部RC造)

省CO2効果

削減率 51.8 % 特別優良環境建築		省エネルギー基準 基準一次エネルギー消費量 25,311.1 [GJ/年] 設計一次エネルギー消費量 12,179.4 [GJ/年] BEI(設計値/基準値) 0.48	CO2排出量 基準値 1,240 [t-CO2・年] 設計値 597 [t-CO2・年] 削減量 643 [t-CO2・年] 削減率 51.8 %
-----------------------------------	---	---	---

省CO2対策の概要

外皮性能の向上や、窓廻りの日射制御による熱負荷抑制、一次エネルギー消費量削減に寄与する設備計画の採用を行う。



省CO2設備手法

- 高効率分散熱源
- 高効率中央熱源
- 高効率空調機(中央熱源)
- 変流量制御(中央熱源)
- 大温度差送水(中央熱源)
- 変風量制御(中央熱源)
- 外気導入量制御
- 外気冷房
- 自然換気(自動制御)
- 全熱交換器
- 高効率電動機
- 変風量制御
- 送風量制御
- LED照明 (範囲:全館)
- 人感センサ (範囲:執務室、廊下、給湯室、便所)
- 明るさセンサ (範囲:執務室)
- スケジュール制御
- 初期照度補正
- 高効率給湯機
- 自動給湯栓
- 小流量シャワー
- BEMS
- その他

省CO2建築手法

- Low-E複層ガラス
- 複層ガラス
- 庇・ルーバー・バルコニー
- 外壁高断熱化

面的エネルギー活用

- 地域冷暖房を導入
- 地域冷暖房を将来導入
- 既存地域冷暖房から受入
- サブプラントを設置
- 特定電気事業者等を導入
- 特定電気事業者等を将来導入
- 特定電気事業者等を受入
- 熱融通
- 電力融通
- 面的対策その他
- エリアエネルギーマネジメントシステム(AEMS)を導入

創エネ手法

- コージェネ
- 太陽光発電
- その他

非常時の対応

- 非常用発電機(消防設備用以外)
- その他

未利用・再生可能エネルギー活用

- 下水熱
- 河川水熱
- 地下鉄排熱
- 地中熱
- バイオマス
- 太陽熱利用
- その他

環境負荷低減の取り組み

- 敷地と建物の被覆対策
- 水循環
- 緑の量・質の確保、生態系への配慮